

裏面白紙

59

内閣外乙第二五號

昭和二十一年六月十四日

内閣官房總務課長

會計検査院長官房總務課長殿

支那の呼稱を避けることに関する件
標記の件について別紙のごほり外務次官より申越があつたから御参考のため通知する。

一七.

裏面白紙

59

内閣外乙第二五號

昭和二年四月六日

總務課長

官房部課長

別紙内閣の厚生總務課長より通知字
供給する

る件

標記の件について別紙のごほり外
每次官より申越があつたから御参考
のため通知する。

一七、

裏面白紙

文合第三五七號

昭和二十一年六月六日

外務次官 聞

内閣書記官長 殿

支那の呼稱を避けることに関する件

本件に關し外務省總務局長から六月六日附で都下の主な新聞雑誌社長に對し念のため寫のやうに申送つた。右参考のため御送りする次第であるが、機會があつたら御關係の向へも同様御傳へを得たい。

本信送付先 各省次官、内閣書記官長、法規局長官、統計局長、内閣審議室、各都道府縣、終難連絡地方事務局長

中華民國の國名として支那といふ文字を使ふことは過去に於ては普通行はれて居たのであるが其の後之を改められ中國等の語が使はれてゐる處支那といふ文字は中華民國として極度に嫌ふものであり、現に終戦後同國代表者が公式非公式に此の字の使用をやめて貰ひ度いこの要求があつたので今後は御願を抜きにして先方の嫌がる文字を使はぬ様にしたいと考へ念のため貴意を得る次第です
要するに支那の文字を使はなければよいのですから用辭例としては

中華民國、中國、民國、華人。

中華民國人、中國人、民國人、華人。

日華、米華、中蘇、英華。

なごのいづれを用ひるも差支なく唯歴史的地理的又は學術的の敍述なごの場合には必ずしも右の據り得ない例へば東支那海とか日支學變とか去ふこそはやむを得ぬと考へます

ちなみに現在の滿洲は滿洲であり滿洲國でないことも念のため申添へます

昭和二十一年六月七日

岡崎 外務省總務局長